

(1) 実践内容

○学年 第6学年

○単元名「Turn right.」(4時間)

○工夫した点

- ・本時の授業を体育館で行い、そこに作った街で体を動かしながら活動させる。
- ・AチームBチームそれぞれに異なるマップを渡し、外国語を話す意欲を高める。

(i) 導入

- ・英語の歌を歌う。(The Beatles 「Hello,Goodbye」)

(ii) 活動

- ・Chant 「Where is the station?」(カラオケバージョン)を歌う。スーパーマーケットやステーションなどの学習した建物の名前の中で、児童が発音したいものを問い掛け、その単語を使ってChantを行う。
- ・道案内のルールを児童と教師で手本を見せながら説明する。

ルール

- ①道を尋ねる子(A)、道を案内する子(B)にわかれる。(Bはビブス着用)
- ②Aは自分の目的地を案内してくれる友達を見付け案内してもらう。
- ③Bは建物の道案内を一緒についていながら説明する。(Aが先頭、Bは後ろから指示)
- ④案内ができれば、Aはカードにスタンプを押し、Bにお礼を言って、シールを渡す
- ⑤AとBを交代する。

- ・道案内をする (Activity)
- ・活動の振り返りをする。

(活動の様子)



←地図を見ながら右か左か真っ直ぐに進めばよいかを確認している。



←目的地に到着したら、道を尋ねた児童は、その場所にあるスタンプを押し、スタンプをコンプリートするために、多くの友達と交流できた。

(2) 成果・課題

- ワークシート (マップ) を作成したことで、どの子も友達と積極的に関わろうという意欲をもって活動に取り組むことができた。
- Chant のカラオケは、児童が好きな言葉を入れられるため、楽しく単語を覚えるのに効果的だった。
- 体育館に立ち止まるための足跡マークを置いたことで、スムーズに道案内ができた。



- 「振り返りシート」を書かせる際に、「友達の良さは何か」「発音する中で気付きはあったか」などの視点を与えることで、より深い振り返りになると感じた。